

令和8年第2回定例会  
一般質問通告一覧表（通告順）

福岡兵八郎

広田勉

富田良一

宮之原剛

清瀬利津子

大澤章宏

木原良治

政田正武

植木厚吉

竹山成浩

内博行

徳之島町議会

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
福岡 兵八郎	1、選挙投票所の見直しについて	(1) 期日前投票の会場について花徳支所でもできないか伺う。	町 長
	2、市民農園の設置について	(1) 農地の無い住民に対して賃借用の市民農園はできないか。	町 長
	3、クロウサギ観察小屋設置について	(1) 県道松原線沿いにクロウサギ観察小屋の設置はできないか。	町 長
	4、水道水の塩素除去対策について	(1) 水道水の殺菌対策は水道法に基づいて対応されているが、家庭で使用する段階で塩素除去が必要であると思うが、見解を伺う。	町 長
	5、ハブ価格見直しについて	(1) 世界自然遺産登録5周年を迎え、交流人口は増加傾向にあると思われませんが、依然として空き家も増えている中で、ハブが生活圏内にも出没する状況にある。住民からの強い要望であるため、ハブの買い取り価格について、県と町それぞれ現行の1,500円から2,500円へと引き上げるべきだと考えるが、見解を伺う。(令和9年4月1日～令和10年3月31日までの1年間を期限とする。)	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
広田 勉	1、地域医療について	<p>(1) 日本に有人離島はいくつあるのか。その離島の中に病院はいくつあるのか、又診療所は何ヶ所あるのか。</p> <p>(2) 離島医療の1番の課題は何と思われるか。</p> <p>(3) その課題は近い将来解決すると思うか。</p> <p>(4) 当初予算で徳之島病院寄付講座負担金10,016,200円を組んでいますが、他町はどうなっておりますか。</p> <p>(5) 産科医師確保支援金として、1人300万円を予算化しておりますが、これも他町はどうなっておりますか。</p> <p>(6) なぜ、寄付講座負担金・医師確保支援金の予算を組まざるを得ないのか。</p> <p>(7) 4月24日の南日本新聞に、「医学部定員削減大胆に」との見出しの記事があり、財政制度等審議会の分科会は「人口が減少する中、医師数が過剰になる。計画的な減員が欠かせないと提言した。」とあるが、この提言をどう思うか。</p> <p>(8) 消費税・医療費等の全国一律の弊害は、全国町村会で話題にならないのか。</p> <p>(9) 医療関係始め、本町での人材育成の必要性は考えているのか。</p>	町 長
	2、バレイショについて	<p>(1) 「春一番」の共販出荷を終えたJAあまみは、徳之島の共販量は当初計画比90%台にとどまったが、全国的なバレイショの品薄傾向に伴い、高価格相場を反映、共販総額は過去最高の「20億円突破」を達成とあるが、この好成績をどのように分析しているのか。</p>	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
広田 勉	2、バレイショについて	<p>(2) 昨年に引き続き、高額相場であったが北海道の不作は一時的なものなのか。</p> <p>(3) バレイショの価格は、北海道の出来不出来に関係しているが、統計等はデータで残しているか。</p> <p>(4) 種芋・農業資材の高騰などがあるが、島のバレイショの損益の分岐点をどの辺と思うか。</p> <p>(5) あるバレイショ農家が、年齢とともに「作付け面積を収穫労働軽減のため減らしている」と言っていたが、シルバー人材センター等の応援は望めないのか。</p>	町 長
	3、緊急避難場所について	<p>(1) 北区の婦貴田住宅跡を、緊急避難場所としたい旨の答弁がありました。先日与論島で震度5・徳之島も震度3があり、30年以内に起こりうる南海トラフの現実味が増してきた。いつまでも構想だけでは済まない。</p> <p>(2) ただ高台へ避難しましょうだけでは、一時的なもので、最低でも1週間は戻れない避難生活を想定した設備が必要ではないか。</p> <p>(3) 藏越住宅の公園は、町のものか。</p> <p>(4) 再度要望いたします。藏越住宅方面に早く下水道設置と防犯灯増設を要望します。</p>	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
広田 勉	4、長寿顕彰金・叙勲について	<p>(1) 先の議会でも言いましたが、100歳を迎えた方へのお祝いとして今の時代5万円はどうか。隣町とも協議をしてとの事ですが、新聞紙上では、市長・町長・村長がお祝いに行き記念写真を撮っている。補正でも組んで増額していただきたい。</p> <p>(2) 本町からの叙勲受章者が少ない。あるのは死亡叙勲だけで、対象者は大勢いる。力を入れて推薦してほしい。</p>	町 長
富田 良一	1、亀津海岸護岸整備について	<p>(1) 海岸堤防の老朽化が進んでいるが、その対策の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 今後、再整備計画があるのか。</p>	町 長
	2、第3日曜日のボランティア活動について	<p>(1) 町としてどの様に考えておられるのか。</p> <p>(2) 参加率を上げるためには、どのような対策を考えておられるのか。</p> <p>(3) わがまちふるさと一斉清掃は、年に1回の実施となっているが、実施回数を増やす考えはないか伺う。</p>	町 長
	3、高台地域における水道水の水圧不足について	<p>(1) 高台における水道水の水圧不足問題について、その後の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 水圧不足の地域・軒数等を町として把握しておられるのか。</p> <p>(3) 今後どのような対策を考えておられるのか。</p>	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
宮之原 剛	1、交通弱者対策について	(1) 本町のライドシェア（自家用有償旅客運送）実証運行の結果と課題を踏まえて現在の運行の現況、また課題は何か。 (2) 三町の地域公共交通活性化協議会（支部会）等での課題と今後の在り方等の検討内容は。 (3) 町内や今後三町広域での対象区域の拡大はできないのか。	町 長
	2、人にやさしいまちづくりについて	(1) バス停のベンチ設置の進捗状況について伺う。 (2) 今後の増設予定を伺う。 ① 海の玄関口亀徳新港前のバス停へのベンチ設置はできないか。	町 長
	3、墓地問題について	(1) 墓地の現状について、町はどの程度把握しているのか伺う。 (墓じまいや管理の相談等) (2) 共同納骨堂（合葬墓）などの計画はないか。	町 長
	4、物価高対策について	(1) 本年度の重点支援地方交付金の見通しを伺う。 (2) 町独自の給付金等、物価高騰対策の計画は。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
清瀬 利津子	1、幼・小・中学校の現状と展望について	(1) 町立の幼・小・中学校の老朽化状況について伺う。 (2) 校舎やトイレの改修計画を伺う。 (3) 今後の学校施設設備について町長の所見を伺う。 (4) 児童生徒が減少する中、学校再編に対する本町の考えを伺う。	町 長
	2、北部地区における認定こども園設置について	(1) 現在の進捗状況について伺う。 (2) 現在、母間保育所において1歳未満児保育がありません。今後の計画について伺う。	町 長
	3、健康のまちづくり推進について	(1) 特定健診受診率を伺う。 (2) 小・中学校における虫歯治療率を伺う。 (3) 子ども医療費無償化について伺う。	町 長
	4、地域商店の活性化について	(1) 本町における地域商店への支援策について伺う。 (2) 商工会や地域事業者との意見交換会等の実施について伺う。 (3) 今後の活性化に向けた取り組みについて町長の所見を伺う。	町 長
	5、町の防災避難計画について	(1) 現在の避難計画の内容と周知状況について伺う。 (2) 高齢者や障害のある方の避難支援について伺う。 (3) 役場の避難訓練計画と実施状況について伺う。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
清瀬 利津子	6、航空運賃について	<p>(1) 航空運賃の値上がりについて町長の所見を伺う。</p> <p>(2) 町村会会長としての取り組みを伺う。</p>	町 長
大澤 章宏	1、井之川地区の新規道路建設について	<p>(1) 井之川の海は湾になっており、海拔も5メートルしかなく津波が発生すると、特に井之川の佐渡地区は避難に利用する道路がない状態です。また井之川地区は畑総事業も予定しており、畑総予定地区につながる新規の道路が必要だと思うが、建設できないか伺う。</p>	町 長
	2、徳之島空港から奄美空港経由の乗り継ぎ時間について	<p>(1) 徳之島空港から奄美空港経由で大阪（関空）又は東京（成田）方面への乗り継ぎ時間の短縮は要望できないか伺う。</p>	町 長
	3、海中アートの案内板を設置できないか	<p>(1) 井之川の海中アートの案内板を設置できないか伺う。</p>	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
木原 良治	1、人口の推移について	(1) 国勢調査に基づく本町人口の推移、推計、人口減対策等課題も問う。	町 長
	2、旧徳洲会病院について	(1) 本町中心市街地に立地する旧徳洲会病院の現状、今後の利活用等、協議、連携等を問う。	町 長
政田 正武	1、「島外の大会遠征費」について	(1) 大会遠征費について、現在、交歓大会など教育委員会関係の主催する大会については、郡大会・県大会ともに補助があると思うが、その他各連盟主催についての補助は。	町 長
	2、「健康の森運動公園」の整備について	(1) プールについて、夏場は太陽の熱でタイルが高温になり、幼児・児童が火傷しないか心配である。人工芝を張るなど改善できないか。 (2) プール下の多目的広場は、スポーツ少年団のサッカーなどで利用されているが、外来種のメリケントキンソウだと思われる雑草が繁殖している。トキンソウにはトゲがあり、実際に子供たちが怪我をしている。非常に危険であるので整備できないか。	町 長

質問者	質問事項	質問の要旨	答弁者
政田 正武	3、「建築資材」について	<p>(1) ホルムズ海峡の封鎖により原油の輸入停滞や建築資材等の不足が問題になっているが、本町の公共工事に影響は。</p> <p>(2) ナフサ由来の製品が不足し、特にシンナーが確保できず全国の塗装業者は倒産の危機にあると報道がある。本町の業者からも、「シンナーが調達できず、仕事を中断せざるを得ない」という話を伺った。本町の現状は。</p>	町 長
	4、「通学路の安全確保」について	<p>(1) 港ヶ丘住宅から内スーパーまでの町道は幅員が狭く、登下校の際には非常に危険である。徳洲会病院が開設され、一段と交通量が増え、更に危険が増している。子供たちの安全を確保するため、ラバーポールの設置は出来ないのか。</p>	町 長
植木 厚吉	1、不安定な国際情勢による離島経済の影響について	<p>(1) 昨今の国際情勢の変化に伴い、資材・製品の供給不足や価格高騰が続いており、公共事業を始めとする様々な分野への影響が懸念されている。本町の公共工事及び関連事業において、現在どのような影響が生じているのか。また、今後想定される影響や懸念事項について、町の見解を伺う。</p> <p>(2) 町発注事業のうち、特に建築・土木分野においては多くの資材を必要とすることから、資材不足や価格高騰による影響が懸念される。今後想定される影響を伺う。</p> <p>(3) 資材不足、納期遅延による工期延長、事業費増額が必要となる場合、どのような判断基準のもと対応を行うのか伺う。</p>	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
植木 厚吉	1、不安定な国際情勢による離島経済の影響について	(4) 地元企業の技術向上を図るためにも、工事品質や施工実績を適切に評価する仕組みが重要と考える。企業評価制度や工事成績評価制度、優良工事表彰制度等を導入し、その評価を今後の入札や指名選定に反映させる仕組み作りが出来ないか町の考えを伺う。	町 長
	2、指定野菜・特定野菜について	(1) 国の価格安定制度を活用できる指定野菜・特定野菜産地の制度があるが、徳之島における現況はどうか。また、産地指定を受けるための条件等を伺う。	町 長
竹山 成浩	1、環境整備について	(1) 県道16m道路の街路樹整備について、今後の進捗状況を伺う。 (2) 空き家周辺の環境衛生が著しく悪い箇所があるが、管理不全な空き家の対策を伺う。 (3) 経年劣化による老朽化が進み、雨漏り・爆裂・ヒビ割れ等が見られる公民館がある。今後、修繕補修を含めた方向性を伺う。	町 長
	2、子ども議会について	(1) 子ども達の様々な思いや意見を聞く事で、郷土愛を育む事や、本町の未来をつくる子ども達の意識醸成へ向けて、子ども議会を再開してはと考えるが見解を伺う。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
内 博 行	1、さとうきび振興について	<p>(1) 7. 8年度収穫トン数は、予測を遥かに上回り19万5千トンで豊作となりました。土壌改良・機械化・天候などによる要因がありますが、本町の見解を伺う。</p> <p>(2) 4月10日まで製糖期間が伸びたため、春植えや管理作業に影響が出ています。春植え面積、管理作業の状況を伺う。</p> <p>(3) さとうきび対策本部が本町から天城町へと移ります。低糖度・輸送・機械老朽化・人手不足など課題が山積しております。今後の連携体制を伺う。</p>	町 長
	2、畜産振興について	<p>(1) 本町既存の堆肥センターでは、町の畜産頭数の牛糞を補えない現状です。牛舎に隣接している堆肥場の稼働率が低く、良質な堆肥が出来ていない状態です。稼働率を上げる取り組みを行っているのか伺う。</p>	町 長
	3、景観計画について	<p>(1) 本計画は公共施設整備を地元建設業が、公共空間を先行して見本を示すとしています。しかし、ここで特殊な工法や島外の資材が多用されれば、民間の更新時に真似ができません。地元建設業者が調達・施工しやすい「標準ディテール」を策定し、地元発注の枠組みとセットで進めるべきでは。</p> <p>(2) コストと予見可能性の確保基準が、同等の景観効果が見込める「代替案」を認めるとしています。審査基準が曖昧だと設計・施の現場で手戻りが発生し、民間事業者のコスト増に直結します。事前相談から審査において、行政側の判断基準の透明化と協議機関の短縮化（事前のスピードを落とさない仕組み）が</p>	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
内 博行	3、景観計画について	<p>必要だと思うが。</p> <p>(3) 空き家・老朽建物対策は深刻な課題とされています。景観を整えるだけでなく、解体やリノベーションを促進するために、地元商工会や建設業協会・建築協会と連携した「空き家活用の実務スキーム」や「解体補助の拡充」を景観計画の視点として組み込むべきでは。</p>	町 長
	4、島外遠征費	<p>(1) 九州大会には沖縄県もあれば福岡県など、遠征費用は開催される場所によって異なります。航空運賃値上げや物価高騰など、保護者負担が増えております。助成の現状、見直し状況を伺う。</p>	町 長